

# 熊大通信

KUMADA TSUSHIN

Jan2002

Vol.4



特集

## 社会人のための 大学活用術

～自己再構築としての生涯学習～



# CONTENTS

<目次>

知と社会

Vol.4

# 社会人のための 大学活用術

～自己再構築としての生涯学習～



P2

## 熊本大学に聞いてみたい!!

～“薬学展”訪問～  
熊本マリスト学園高等学校／柴田 久美さん・米満 美希さん・門岡 希枝さん



P6

P6

## 熊大群像

環境問題に関心のある人集まれ!学生の社会貢献について考える「リクラブ」  
熊本大学環境サークル リクラブ



P8

P8

## OB・OG訪問

「転職、修業、開業…“熊大”が活かしている」  
「老之倉庫」代表 草野龍二さん



P10

P10

## 国際交流事情 ～国際総合大学としての熊本大学～

～アメリカの大学に学ぶ国際交流プログラム～  
熊本大学国際交流課・興梠由華 熊本大学留学生課・菊池隆志



P12

P12

## 熊大INCEMAION

P14



## 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

世界中の人々が大きな期待を込めまして21世紀の到来を祝ったのがつい昨夜の如く、2001年が過ぎ去りました。

昨年9月、アメリカ合衆国で発生いたしました痛ましい同時多発テロが世界中を震撼させ、国際社会に広く影響を及ぼしております。

また、経済不況も我が国に大きくのしかかり、行財政の構造改革も容易ならざる状況となっております。

このような困難な時に当たり、本学はその置かれた状況を冷静に見極め、全構成員が一丸となって本来の大学の在るべき姿を求め、努力を傾注しているところであります。

その結果、新年度から念願の社会文化科学研究科(博士課程)の設置が認められますと共に、九州地区では初めての医学研究科医科学専攻(修士課程)が新設されることとなりました。

これらのことは、大学院を充実し、人々の生命と生活、及び社会の健全な発展を下支えする科学を営み、国際的に通用する総合大学を目指す本学の将来にとりまして極めて意義深いことであります。

加えて、今日のような国の財政状況下にもかかわらず、キャンパスの再開発も着々と進み、附属病院の病棟建設工事に着手できましたし、黒髪南キャンパスにはエレガントなベンチャービジネスラボラトリーが建設されました。

産学官連携につきましても、本学の先生方の努力が着々と実りつつあり、熊本TLOの熊大支部が新年早々に開設されるなど、今後の展開が十分期待できる状況であります。

本学としては、2001年のこれらの成果を礎として、2002年を熊本大学の一層の飛躍の年と振り返ることができるよう努力したいと思えます。

最後になりましたが、教職員はじめ関係各位のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

熊本大学長  
江口吾朗



# 社会人のための 大学活用術

自己再構築としての生涯学習

「生涯学習はじめましょう」「そんなCMを最近よく見かけます。そんな生涯学習の「フロンティア」、最近大学を活用している社会人が増えています。働きながら大学に通っている社会人、あなたの周りにはいませんか？」

## 第一部

社会人学生として  
熊本大学で学ぶ

第一部では、どんな人が、なぜ、どんな目的で通っているのか、その声を聞いてみましょう。

### CASE 1 ケース1

社会人は人生をかけて勉強しに  
来ているから、真剣味が違う

医療技術短期大学部で若い学生たちにまじって学ぶ落合順子さん（38歳）は看護学科の2年生。毎日びっしりつまったカリキュラムに、「最初は本当にビックリでした」。授業は毎朝8時20分から



夕方の4時まで。11歳の長男と幼稚園年中組の長女は、「ママ、どこへ行くの？」と最初は不安そうでした。今では、「お勉強、頑張つてね」とよき理解者です。「夫や子どもたちの協力があるからこそ、ここまでやつてこれた」と言う落合さん。

社会人入学のきっかけは、長男のアレルギー体質

でした。食事は卵、大豆、小麦粉などが食べられない除去食。すべてが手作り、外食はもちろん、おやつも買っては食べられない状態でした。「アレルギーの子を持つ親の会」を知って参加するうちに、自らが代表を務めることに。アレルギーのこと、アトピーのことを相談される度に、「もっと知りたい、もっと専門的な勉強をしたい」と思うようになりました。そんな時、医療技術短期大学部に社会人入学という制度があることを聞き、「チャレンジしてみようかしら」。

入学してからの2年間は、頭脳も体力もフル稼働の毎日でした。「同級生で社会人学生は4人。お金も時間も、自分で工面して必死になって通っています。

いずれもすでに専門的な資格を持つ人ばかりです。今までの仕事プラスアルファを求めて勉強にきている人が多いし、ある意味では、人生をかけて勉強をしているので、真剣味が違います」。一般の学生にとってもよき刺激となっています。落合さんは「若い学生から教えられることもたくさんある」と言います。

来年度はいよいよ最終学年。保健所、病院など、進路についてはまだ思案中です。

## CASE 2 ケース2

### 知識、考え方、 この3年間の経験は大きい

熊本防錆工業株式会社の開発部門に勤務しながら、大学院自然科学研究科に通っているのは、福田光修さん(44歳)。今春博士後期課程3年を修了、ドクターの称号取得を目前にしています。会社がもとと熊本大学と共同研究をやっている環境にあり、会社からの勧めが入学のきっかけだったそうです。また福田さん自身も「ドクターへの憧れがあった」ので、社会人入学は、比較的自然に、スムーズに決まりました。福田さんの研究は、鉛フリーのはんだメッキ。電気・電子製品には人体に有害な鉛を含むはんだが使われています。碎いて埋めたた廃棄物の鉛が雨で地下水に溶け出し、ひいては人間の口に入るようになります。人体にも地球にも優し



い鉛フリーの新メッキの開発と実用化をめざしています。

また企業における研究との違いの二つに論文をあげます。「論文を書くには深く掘り下げる必要がありますから、それなりに大変です。企業にいる時とはまた違う力を使います」。そして、「社会人は目的意識がはっきりしている」と福田さん。「知識、考え方、この3年間の経験は大きい。この経験を通してリフレッシュすることができました。修了後はこの経験を活かしていくことに専念します」。

## CASE 3 ケース3

### 学生時代は義務だった勉強も、 今はすごく楽しい

さらにもう一人、社会人学生として熊本大学で学ぶ県庁ウーマンを訪ねました。環境生活部男女共同参画課に勤める森亮子さん(30歳)。昨年度、大学院法学研究科に社会人入学し、現代政治論を学んでいます。「女性問題や共同参画など、今の仕事に少しでも役に立てば」とキャリアアップを目指しての入学でした。きっかけは、職場の上司が社会人学生として大学院に通う姿を見ていたこと。「働きのながらも、また勉強ができるんだ」と大いに刺激を受けました。「ちょうど入庁5、6年目で仕事にも慣れて、周囲の状況もわかってきた頃でした。この辺で、もう少し勉強してみるのがいいかなあ」と思った森さん。現在は週に1回、火曜日の夕方の講座を受講しています。森さんが通っているのは10人程のゼミで、そのうち社会人が半数を占めています。20代から50、60代まで年齢の幅も広いそうです。

「若い学生から年配の方まで、考え方やもの見



方もそれぞれで、興味深いですね。職場では学べないことを、大学でいろいろと教えてもらっています。仕事をしていると日常の業務や現実的なことに時間をとられてしまいがち。週に1度でも、抽象的で理論的な時間を持つことが、仕事にもフィードバックできて、いい活性剤になっています。学生時代は義務だった勉強も、今はすごく楽しい。自分で望んで学んでいるからでしょうね。「勉強したいという気持ちさえあれば、いろんな方法や手段があります。よく調べて、自分に一番合うものを利用すればいいと思いますよ」とのこと。求めよ、さらば開かれん、という気持ちが大変なのかもしれません。

### 自己再構築作戦

社会人学生として熊本大学に通う3人、動機も目的も三者三様。でも共通しているのは、3人とも20代前半で迎える学生時代より目的意識がはっきりしているということ、そして真剣であるということ。自分の経験にひきつけて物事を理解し判断できているようです。だからこそ大人の学びは、自己再構築作戦なのです。

幅広い世代が活用できる  
大学づくり

熊本大学生涯学習教育研究センター

第二部では、発足から1年になろうとしている熊本大学生涯学習教育研究センターのスタッフの声をお届けします。

“学び”を応援する  
生涯学習の司令塔発足

熊本大学黒髪キャンパス内に生涯学習教育研究センターが発足して1年目。ここは、公開講座やセミナー開講、テレビラジオによる放送講座などを企画し、実行に移していく生涯学習の司令塔です。センター長の岩岡中正教授(法学部)は「生涯学習は、英語で



Life-Long Learning。一生を通じて、知的好奇心を持ち続け、自分自身を高めるために学ぶこと。そのため市民講座や大学の社会人入学など、門戸は確実に広がっています。生きがいつくりとしての生涯学習と、専門的な能力を磨くキャリアアップとしての生涯学習。どちらも本質的に自己発見へつながる“学び”なのです」と言います。

学歴や経歴に関係なく意欲ある方々の学び心と自己再発見を応援する、それが、熊本大学生涯学習教育研究センター(以下「センター」)です。

より幅広い世代が活用できる大学へ

「これからの大学は18歳から20代前半までの限られた年齢層の若者たちの教育・研究機関から、より幅広い世代が活用できる柔軟で多様性に富んだ学習機会選択援助型へと変わっていく必要があります。」



と言うのは、センターの嵯峨忠教授。社会人入学以外に、研究生や科目等履修生等も社会人が利用できる制度です。

あの先生の講義を受けたい、この分野の研究を深めたい、資格を取りたい、専門のスキルアップ、キャリアアップをめざしたい…。社会人学生をはじめ地域の幅広いニーズに対応していくべく、多様で幅広いプログラムが進行中です。

その二つとして、熊本大学で開講されている一般学生向けの講義を市民に開放する制度がこの4月からスタートする予定です。大学の授業ってどんなだろう、関心があった方には楽しみを取組です。

社会人向け大学院制度が充実

熊本大学は社会人の受け入れにも積極的です。試験準備がままならない社会人でも入学しやすいように、小論文や面接を中心とした社会人のための試験制度が実施されています。また入学後、社会人が会社の勤務時間や生活スタイルに合わせて講義時間を選択できるように、昼間だけでなく夜間の授業も開講されています。

中でも大学院法学研究科は、入学者の3分の1を社会人が占めており、平成13年度からは、修士が1年で修了できるコースも開設されています。

そして従来の大学院に加えて、平成14年度から、大学院社会文化科学研究科(博士課程)が設置され、大学院医学研究科に修士課程が新設されます。

社会人学生を経験している  
スタッフがセンターに

このセンターの目玉のひとつが、大学院法学研究科の社会人卒業生でもある上野真也助教授の存在です。上野助教授は熊本県庁時代、熊本大学で修士、九州大学で博士課程を修了した経験を持っています。熊本県の国際化、企業誘致、男女共同参画社会



11月21日に開催された大学院法学研究科社会人卒業生のホームカミングデー。毎秋大学と卒業生との情報交換・交流を続けられており、公務員、教員、税理士、医師、看護婦、主婦など42名が参加。「誰が先生で、誰が学生か分らない」(笑)



づくりなどの業務に携わった後、センターの助教授に就任しました。

生涯学習の大切さを実感できるスタッフがいることは、センターにとって大きな強みです。「大事なことは、知的好奇心を涵らさないこと」と上野助教授は言います。

## 県立生涯学習推進センターとの連携・協力

熊本県では、生涯学習の拠点として、本年4月に熊本市に「県立生涯学習推進センター」を開設します。熊本県教育庁社会教育課長の北山浩士さんは、「センターでは、生涯学習推進の中心機関として、県民の方々の主体的な学習活動を支援する事業を行う予定です。市町村や大学等と連携協力して、多様な学習機会を提供する『県民カレッジ』を開設



したり、また、市町村や大学、民間カルチャーなどが実施している生涯学習の情報データベースの役割を担いたい」と言います。こういった県の動きに連携協力することを通して熊本大学が重要な役割を果たすことも大いに期待されていると考えられます。

## 熊本大学をご利用ください

岩岡センター長は、地域とのつながりについて、「センターが大学と地域との“学びの架け橋”になりたい」と言います。「大学のこれからの役割は、地域の教育力をアップさせていくということ。地域文化や知的雰囲気、知的環境など広い意味で教育ととらえて、地域の教育力を高めていくことに、もっとも」と大学は力を注がなければならない」と考えています。「これからめざすのは地域循環型の大学。地域に必要とされる大学になりたい。そのためには、地域のニーズをしっかりと受けて、大学や研究機関でそれに応じていくことが大事でしょう。“知の循環”が地域と大学とを、生き生きさせるのです」。

生涯学習は、それぞれの人にとって自らの可能性を発掘していく自己再構築作業であると同時に、大学にとってもその役割と存在意義を模索する大切な再構築作戦と言えます。意欲ある方への応援と地域のお役に立っている熊本大学を、わたしたちはめざしています。生涯学習のこと、熊本大学のこと、何でもお気軽に生涯学習教育研究センターにご相談ください。

## 薬学展の感想は？

熊本マリスト学園高等学校の2年生3人組に聞いてみました。

熊本マリスト学園高等学校の図書館には「熊大通信」が置かれています。読んでいる人も多いですよ！



熊本マリスト学園高等学校2年生  
えいだくみ  
**栄田 久美さん**  
漢方についてもっと  
知りたいと思いました。



熊本マリスト学園高等学校2年生  
よねみつ みき  
**米満 美希さん**  
公開実験で今まで使っ  
たことのない器具を使  
えたのが面白かった。



熊本マリスト学園高等学校2年生  
かどおか きえ  
**門岡 希枝さん**  
講義体験は面白かつ  
たです。また、来年も  
行きたいと思います。



県外の高校生の  
参加も目立ちました。



ちえんかん  
佐賀県立致遠館高等学校の学生たち  
「面白かったです。朝早くから出  
てきて良かった」。



のほら としひろ  
**野原 稔弘**教授  
附属薬用植物園 園長

## 薬学部 そのまま見学

8月と11月にオープンキャンパスを開催しているほか、薬学部では高校生1~3年生を対象に、「薬学部そのまま見学」を随時受付けています。教育・研究の概要の説明を聞くことができ、研究室での実習及び施設見学もできます。高等学校を通じて薬学部に申し込んでください。

お問い合わせ先

熊本大学薬学部教務企画係  
TEL096-371-4651



# 熊本大学に聞いてみたい!!

## 「薬学展」訪問

風邪、ひいてませんか？冬は体調を崩しやすい季節です。風邪薬を手離せない人も多いのでは？私達の健康と密接な関係にあるクスリを科学する薬学部。「聞いてみたいシリーズ」、今回はいつもと趣向を変え、去る11月4日に開催された薬学展へ潜入取材。薬学部を目指す多くの高校生たちが訪れていました。そこで出会った高校生たちの疑問を尋ねてみました。



薬学部  
おおつか まさみ  
(左)大塚 雅巳教授  
やまさき てつお  
(右)山崎 哲郎 助手

**Q** 薬剤師を志す人に求められるものは何ですか。

**A** 薬学部を目指す人は、まず何といっても、医療に携わる者としての深い人間愛を持っていることが大切です。また、薬学の基礎となる生命科学は急速に進歩しています。これについてゆくと、高校時代に物理、化学、生物の基礎をよく勉強して身に付けておいて欲しいと思います。自分で問題点を見つけ出して解決することも必要になってきます。

**Q** 他大学では薬学と製薬に学科が分かれているところが多いようですが、熊大は

**A** 調剤薬局、製薬・化学企業、厚生労働省、市業務課などが主な就職先です。最近では、学部4年プラス大学院2年程度の勉強をした人が社会から歓迎されるようになってきています。

**Q** 熊大生はどのくらいの人が薬剤師の免許を取得していますか。

**A** 薬剤師国家試験は毎年3月末に行われます。熊大の国家試験の合格率は年によって変動しますが、大体75~85%です。国家試験が近づくと模擬試験が行われます。

**Q** 夏のオープンキャンパスはどんなことをしているんですか？

**A** オープンキャンパスには熊本市内だけでなく、九州一円から多くの高校生が参加します。まずはじめに、全体での熊大薬学部についての説明があり、次にグループに分かれて各研究室の教官が引率して施設見学、パソコンによるインターネット体験などを行い、最後に引率の研究室の人たちとディスカッションがあります。

**Q** 薬学部の最近の話題について教えてください。

**A** 大学院薬学研究科では平成10年に臨床薬学専攻が設置され、高度な薬剤師の養成を目的とした2つの講座が新設されました。

**Q** 薬科学科だけなのはどうですか。

**A** 熊大では入学した時から、あなたは薬学、あなたは製薬、といったような型にはまれないようにしています。1年生のはじめに、「薬学体験実習」とか「薬学概論」といった、薬学の全体像をつかみ自分の進みたいと思う道を見つけてもらうための導入科目があります。そして、創薬系、臨床系、社会薬学系の3つのモデルカリキュラムを設定して、各自が希望する進路に柔軟に対応できるようなカリキュラム編成になっています。

**Q** 漢方について勉強できますか。

**A** もちろんです。漢方概論、生薬学といった漢方関係の授業に力を入れています。また本学には全国有数の充実した薬学部附属薬用植物園があり、多くの薬用植物を栽培し、教育・研究に利用しています。

**Q** 大学院へ進むような環境作りがされているようですが、卒業後の進路について教えてください。

**A** 薬学部の卒業生の半数以上は大学院に進学します。就職先としては、病院薬剤部、

また、本年度には同じく大学院に分子機能薬学専攻が設置されました。この専攻では人間の遺伝子情報に基づいて医薬の開発研究を行うゲノム創薬という新しい領域の研究者や技術者の養成を目指します。また、最近「ISO14001」とよばれる環境マネジメントシステムの国際規格の認証を取得し、環境保全の意識向上に努めています。



# 環境問題に 関心のある人 集まれ！

地球温暖化、増え続けるゴミ問題、自然破壊……。21世紀の地球環境は待ったなしの危機的状況です。そうした問題に対して、学生の立場から発言し、実行しようという熊本大学のサークルが「リククラブ」です。キャンパス内の清掃やゴミの分別、リサイクル品のフリーマーケットなど、学生街・黒髪地区のゴミ問題や、誰でも参加OKの環境ツアーなど、学外に向けても幅広い活動を続けています。熊本大学のサークルの中でも、「マジメさ」にかけては白眉。ボランティア活動にも積極的で、「何か役に立つことをしたい！」という「燃える社会派」のあなたにピッタリのサークルです。

「リククラブ」って何？

「リククラブ」の「リ」は、リサイクル（再利用）、リユース（再使用）、リフユーズ（不要なものを断る）、リデュース（ゴミを減らす）など、「Ree」を意味しています。環境をテーマに企画・実行するクラブ、それが熊本大学の環境サークル「リククラブ」です。

現在、部員は理学部、工学部、法学

部などを中心に約20人。毎週月曜日の夕方から、熊本市大江にある部室に集まって、活動内容や企画などについて話し合っています。

“環境”をテーマに  
身近なところから始めよう

サークル発足は96年。環境問題に関心を寄せる学生2人が集まり、翌97年11月に「リククラブ」としてスタートしました。もともと学生街にあふれるゴミ問題が発端でした。

毎年、卒業シーズンになると、熊本大学がある黒髪地区は、町のあちこちに不法に棄てられた大型ゴミであふれ返ります。卒業生たちが下宿やアパートで使っていた家具、電化製品、日用品などです。不要になって引き取り手のない大型ゴミや不燃物ゴミ。これをうまく再利用できないかと考えたのが、リクラブの創立メンバーたちでした。

最初に手掛けたのが、98年2月の「引越しリユース」と3月の「卒業生リユース」。昨年度は、冷蔵庫、洗濯機、テレビ、



## 知ってる？ デポジット制度

商品に一定の預り金（デポジット）を上乗せして販売し、容器等が返却されたときに預り金を払い戻す資源回収のしくみ。熊本大学黒髪地区にも紙コップ用の機械が設置されている。デポジット制度を知らない人も意外と多いのでは？！



机、ベッド、本棚、タンク、スリッパ、スリッパなど、200個を越す「不用品」が集まりました。予想を超える好評さで、それ以来、リクラブの恒例イベントとなっています。

リサイクル・マーケットは  
毎年、新入生にも大好評

リクラブでは、最初は卒業生から不用品を収集し、新入生など必要の人に斡旋するという仲介役を務めています。ところが、家具や大型家電の回収と運搬には費用も手間もかかります。そこで翌年から、黒髪キャンパス内にあ





「熊本の水めぐり」には留学生らも参加 焼き芋大会などのイベントも楽しい



熊粋祭の成功も地道さがあればこそ!



**次回の For You市** 2002年3月9・10日(土・日)  
3月31日(日)  
場所/学生会館ロビーにて  
只今、不用品の委託・寄附を受け付けています! 詳細は下記HPで!!

■リクラブへのアクセス  
E-mail [reclub@hotmail.com](mailto:reclub@hotmail.com)  
U R L <http://page.freett.com/reclub/index.html>  
T E L 090-9796-9815 (代表/山口)

売する方式に改めました。

春の「リユース市」が開かれる数日間、ロビーには学生に必要な生活用品一式がズラリと並びます。買い物にとっては、通常のリサイクルショップよりさらに安い値段は大きな魅力。特に出費多端な新入生にとっては「とても助かる」と喜ばれています。

「単なるイベントとして見られるのはイヤ。モノを長く大切に使うの



たい。その姿勢をリクラブとして訴えていこうと思っ

野崎祐子さん(法3年)は言います。当初は熊大生を対象としていたリサイクルマーケットですが、今では地元・黒髪地区の住民や留学生の参加も増えています。新入生には「教科書リユース」も好評だそうです。

### 「熊粋祭」ではゴミの分別を呼びかける

「リクラブ」では、学生の社会貢献を考える他のサークルや他大学との交流にも積極的です。

11月の熊粋祭では、参加者にゴミの

分別を呼びかけ、他のサークルの応援

もあつて大きな成果を上げました。「自分たちの身の回りのことから環境を考え実行していきたい。僕らの活動が少しずつでも、まわりの人たちに広まってい



くばうれいしです」と、代表の山口正人さん(理3年)。

7分別し、再利用できるゴミの回収に力を入れました。この時、デポジット対応の紙コップが70個も捨てられていたことにショックを受けたメンバーたちは、今、学内でのデポジットも熱心に進めています。

「リクラブって何をするサークル?」と聞かれることも多いといいます。学園祭などの場を利用して大いにPRしていきたいと考えています。「ああ、リクラブ?ゴミを集めてたよね



つて、一人でも多くの人に僕らの活動を知

ってもらいたい。それが、まずは第一歩です」と、井元洋平さん(理3年)は知名度アップを強調します。そのためには、ホームページの充実も大切です。メンバーの一人、永吉剛さん(工3年)を中心

にインターネット上で情報発信にも力を入れて



### 熊本の水を考える環境ツアーを企画

リクラブでは今年夏、初めての環境ツアー「熊本の水めぐり」を企画しました。「熊本特有の環境問題として“水”をテーマにしてみました。熊本に暮らしている僕らが、水問題について知らないのはマズイと思って」と山口さん。今回のツアーには、留学生を含む20人の学生が参加。白川水源、健軍水源、熊本市の浄化センターなどを見て回りました。「ツアーに参加して意識が変わったという人がいて、うれしかったです」と野崎さん。井元さんも、「中国からの留学生が水源や浄化センターを見て、とても興味深そうでした」と、留学生から自国の水問題について話題が広がったことについて、「思わぬ収穫だった」と言います。

リクラブでは、今後も学内だけでなく、学外にも広く活動の輪を広げ、環境問題について自由に、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

「壺之倉庫」代表 草野 龍二さん

# 転職、修業、開業… 「熊大」が活きている

「上通りの路地裏が面白い！」そんな声をよく耳にします。老若男女、世代を越えて町歩き楽しさが実感できる、それが「上乃裏通り」です。レストラン、カフェ、古着屋、ブティック、ギャラリー…。上通りアーケード街から路地裏に入れば、そこは遊びと文化が混然一体となった町。路地裏に、ビアレストラ「壺之倉庫」を構える草野さんにお話を伺いました。

## アートや建築に興味をひかれた大学時代

「壺之倉庫」といえば夜遊びとかオシャレと言った印象がありますが、どんな学生時代だったのでしょうか。

草野 ぼくは職人の息子ですから、マジメな学生でしたよ(笑)。父が川尻で

友禅染めの職人をやっています、子どもの頃から染めの仕事を覚えて育ちました。そのせいか色やデザインには興味があって、本当は美術大に進学したかったんです。でも、経

「熊大通信見ました」と言っていただけでも、ハウスワインをプレゼントしますよ。



済的な事情もあって、地元の熊本大学へ進学しました。熊大を卒業したというところが、その後商売をしていく上で大きな信用につながりましたね。「熊大なんです」というとこれが効くんです(笑)。信用してもらえらるというのは、ありがたかったですねえ。

も何とものんびりしていました。当時、江上龍介先生が建築科の学生たちに絵を教えていらつしゃって、そのアトリエが工学部のキャンパスにあったのですが、一戸建てでも雰囲気の良い建物でした。そこに行くとき先生がコーヒーを入れてくださる！貧乏学生でしたから、その一杯のコーヒーがとても美味しかったことを覚えています。

草野 あんまり法律の勉強はしなかったですね(笑)。長尾くんという友達と2人で「マンガ同好会」を作りまして、学生会館の2階に展示してました。部員を勧誘するために、女の子が書いたようなマンガを飾ってみたりして。その頃は学生運動の前で、黒髪の学生生活

## 脱サラして、自分探しの20代。

— 大学卒業後は、ちょっと意外ですが、地元の大手銀行に就職されたのですね。

草野 家業が破産したため、堅気の仕事につかないかんと思っていました。肥後銀行に入ってから、紺屋町支店と本店で計3年3カ月間勤めました。安定した仕事ですから、このまま銀行にいれば生活には困らないとわかっていたので、どこかで無理をしていたなあと思います。同僚を見ていると、何をやってもイキイキしてるヤツがいるんです。ああ、コイツは10年後ぐんと伸びるだろうってわかるんですよ。それに比べ

### PROFILE

草野 龍二(くさの・りゅうじ)  
1944年11月生まれ。熊本市川尻出身。宇土のラーメン屋「大龍」を皮切りに、昭和59年にはギャラリーレストラン「芳文」、昭和62年上通りにビアレストラ「壺之倉庫」をオープン。蔵造りの店の先駆けとなった。その後、ビアレストラ「さくらくら」、餃子屋「武ノ武」を開業。現在、「(有)大龍」代表。熊本市上通りに住む。



て自分は……。どう考えても向いてない。毎日スーツを着て会社やお店を集金に回りながら、こりやダメだと思ってました。ちょうどその頃、「脱サラ」という言葉が言われ始めた頃で、そんな時代の雰囲気はあったのかもしれませんが。でも、わずか3年余りですが銀行で仕事をさせてもらったことがその後大いに役立ちました。経済の基礎を実際に現場で学びましたし、返済はともかく、金の工面の仕方だけは上手いもんです(笑)。

## 遅咲きの修行時代は 博多、大阪、そして熊本へ。

—銀行を辞められて、次の仕事のあてはあったのですか？

草野 全然。とにかくメシ屋看板屋なら簡単そうだし(笑)、自分でもやれるかなと、ぼんやりと考えてはいまし



たけど。食べ物だったら博多か大阪かなあと、博多のソバ屋で1年、大阪、梅田のレストランで1年間修行をして、「そろそろ帰って、ラーメン屋でもするか」って感じですよ。

結構行き当たりばったりなんです(笑)。29才の時、宇土に店舗を借りて、サッポロラーメンのフランチャイズをスタート台に、ラーメン屋を夫婦で13年間やりました。

## 古い蔵への愛着が、 新たな商運を呼び込む

—その頃から蔵造りの建物がお好きだったんですか？

草野 もっと前からですね。龍田にある国際民芸館、あの建物が学生時代から大好きで、古くて太い柱にガッシしさがみついて、頬擦りするほどでした(笑)。ラーメン屋をやりながら、古い蔵を探しては、あちこち見て回っていました。最初に買い求めた玉名の蔵は、改築し

てみたらシロアリにやられていてボロボロ。結局使いものにはならなかったのですが、これが縁で「あつちに蔵が残ってる、あそここの蔵も空いてるらしい」と口コミで情報が入るようになりました。コガネ虫じゃないですが、「金が貯まったら蔵建てるゾー」と、みんなに吹聴して回ってましたからね(笑)。

知人から教えられて、御船川の川っぶちに建っていた白壁の酒蔵を見に行っただんです。130年近く経った江戸末期の大きな蔵で、それを見たとき、背筋がゾゾツとして髪の毛が逆立つほど興奮したんです。コイツはスゴイ！って。2棟あって、1棟は知人の陶芸家の自宅兼アトリエとして、もう1棟は、ぼくのレストラン「芳文」として生き残ってる。うれしくつてですね。きちんと使えば何百年でも元気に生きられる立派な蔵ですよ。「おまえ、ほんとはよかつたなあ。おめでどう！」って、またまた太い柱にしがみつきましたよ(笑)。建物が喜んでるなって感じました。

—その後も蔵づくりの店を次々に造っていかれて、上通りの町並が変わっていききましたね。

草野 古い蔵で再利用できるものは数に限りがあります。たまたま幸運な出会いが重なったんです。山鹿の造り酒屋の仕込み蔵、これも150年近く

経った堂々たる蔵で鹿本製糸の繭の一番倉庫として使われていたんですが、これを譲り受けることができました。現在の「吉之倉庫」ですが、初めて上通りという町の真ん中に出てきました。この町では文化の香りのする商売をしたいなあと思っていました。上通りは五高生が闊歩した町で、本屋や写真館、ギヤラリーなども多い。“文化産業”という言葉があります。そんな商売をしたいなあと思いました。

「吉之倉庫」がオープンした頃から、少しずつ上通りの裏側にもゲリラ的に面白い店が増えてきました。ぼくは別に町並みがどうの、町おこしがどうのなんて考えてやってるわけじゃないですが、面白い町には、自然と面白い人やモノが集まってくるんです。町は生き物ですから。そこに暮らしながら、町の個性を大事にしていきたいんです。なにせ、“蔵の神様”がしっかりと守ってくれていますから、心強いですよ。

「吉之倉庫」と同じ上乃裏通りにある餃子屋「式ノ式」も不思議な雰囲気のお店。





PROFILE



興梶由華  
熊本女子大学（現熊本  
県立大学）文学部英文  
学科卒業。平成5年より  
熊本大学勤務。医学部、  
附属病院、庶務部（現総  
務部）などを経て、文部省  
（現文部科学省）に1年  
併任。  
現在、国際交流課。

文部科学省では、外国からの留学生や研究者の受け入れを担当する国立大学の職員などを対象に、1年間アメリカの大学で語学と国際交流などについて学ぶ研修制度を設けています。この研修に参加した2人に、実際に体験したアメリカの留学生受け入れの実態、日米の国際交流プログラムの違いなど、1年間の暮らしの中から見えてきた留学生事情、国際交流の実態について話を伺いました。

大学職員が利用できる  
国際交流プログラム

興梶由華さんと菊池隆志さんは、共に熊本大学の職員で、それぞれ国際交流課、留学生課に席を置いています。2人が昨年6月から1年間参加した研修プログラムは、アメリカの大学で国際交流の実務を体験し、日本での交流事業に活かしてもらおうというもので、熊本大学からは初めての参加です。

研修では、まず7ヶ月間モンタナ州立大学で語学研修と国際交流・高等教育に関するシステムを学び、残る5ヶ月間はそれぞれ希望する地域、大学に分かれて国際交流の実務研修（インターンシップ）を受けます。興梶さんはインディアナ州の南インディアナ大学へ、菊池さんはミネソタ州のミネソタ大学で実務を経験しました。

地方の大学でも、留学生へのケアは手厚く行き届いている

興梶さんが滞在した南インディアナ大学は学生数9千人と、ほぼ熊本大学規模です。留学生の数は60人と、ごちゃまじりしています。それでも国際交流のオフィスには3人のスタッフが常駐し、女性のディレクターを中心にきめ細かな対応をしていました。「手厚いケアという感じでした。一人一人の留学生に対して思いやりをもって、あたたかく接しています。留学生の方も、困ったことなど気軽に相談に来ますし、そんなアットホームな雰囲気がありました」。

アメリカで学ぶ留学生たちは、民族も宗教も様々です。特に宗教の違いなど、微妙で



国際教育交流担当職員長期研修プログラムは毎年行われていて、全国の大学や文部科学省から推薦を受けた職員10名程度が参加。菊池さん、興梶さんは4回目。



# ~アメリカの大学に学ぶ 国際交流プログラム~

熊本大学国際交流課・興梶由華  
熊本大学留学生課・菊池隆志

繊細な問題をたくさん抱えています。戒律上食べられないものがあって、豚肉や牛肉などには必ず、「このメニューには豚肉や牛肉が使われています」とか「ベジタリアン用」と明記されています。「多民族国家であるアメリカ

「日本で学ぶ留学生の気持ちがよくわかった」と言う2人。海外体験を持つスタッフが国際交流の現場に増えていくことが望めます。



は、世界各国の留学生を受け入れる素養を備えている」と2人は言います。

**専門のアドバイザーが留学生の相談にきめ細かく対応する**

菊池さんが滞在したミネソタ大学は学生数4万人。全米有数のマンモス大学です。湖沼地帯にあつて、自然に恵まれた土地柄です。「とにかく、キャンパスの広さに圧倒されました」と菊池さん。大学の設備も充実していて、留学生用のミーティング・ルームなども完備しています。「日本人留学生会といった国ごとの集まりがあり、活動も活発です。

日本人会では月1回スィーパーティ一等を開いていました。こうした会は大学のサポートを受けて、学生たちが自主的に運営しています。学生寮などの施設も整っていて、留学生も一般の学生たちと一緒に寮で生活します。いわゆる「混住型」。留学生だから、といて特別視しないというのが基本的な考え方です。

事務のカウンター業務も、日本とアメリカでは随分違いがあります。「ミネソタ大学では留学生の相談に2人のスタッフがカウンターで対応し、内容に応じて専門のアドバイザーを紹介するというシステムでした」。国際交流担当のアドバイザーは、事務職員の他に教授、助教授といった

ティーチング・スタッフもあたります。留学生課のオフィスには約3千人の留学生のファイルがずらりと並んでいました。「プロフィールから専門・研究分野、相談内容まで詳しく記入されていて、まるで病院のカルテのようでした」。ここでは留学生一人一人の情報がきちんと管理されています。

**熊本大学でも、自分の大学の良さを広くアピールしていくことが必要。**

熊本大学が、これから国際総合大学として存続していくためには、アメリカの大学の国際交流システムには大いに学ぶところがありそうです。世界の留学生を受け入れているアメリカでは、個々の文化や宗教を尊重しながら、アメリカで学ぶ誇りと自覚を学生たちに植え付ける努力も怠りません。各大学は、自分の大学の良さを最大限にアピールし、留学生たちの心を引き付けているのです。「積極的な自己アピールの姿勢は、日本の大学も大いに学ぶべきだと思いますよ」と興梠さん。熊本大学も、自らの“強み”をどんどん世界に向けてアピールしていくべきだと、興梠さんは感じています。「熊本大学が何を“売り”としていけるのか。研究内容など自らをしっかりと理解し把握することが、国際交流の第1歩でしょう」。

菊池さんは、ミネソタ大学が実践していた学生による海外留学情報収集システムを熊本でも



●大学間交流協定

国名	大学名
アメリカ合衆国	モンタナ大学
	モンタナ州立大学
	バージニアコモンウェルス大学
	ノースカロライナ大学シャーロット校
	テキサステック大学
	テキサス大学ヘルスサイエンスセンターサンアントニオ校
カナダ	アルバータ大学
オーストラリア	ニューカッスル大学
ニュージーランド	マッセー大学
連合王国	ダラム大学
	バーミンガム大学
ドイツ	ザールラント大学
大韓民国	培材大学校
タイ	カセサート大学
イスラエル	ネゲフ・ベングリオン大学
トルコ	エーゲ大学
バングラデシュ	ダッカ大学

活かせないだろうかと考えています。熊本大学でも、毎年数十人の学生がアメリカやイギリス、オーストラリア、ニュージーランドなど交流協定大学へ留学していきます。大学のこと、生活のことなど現地の情報をメールで寄せてもらい、生きた情報として留学生の派遣業務に反映させていきたいと菊池さんは考えているのです。

2人のアメリカでの1年間が、熊本大学の国際交流にどう生かされていくのか。成果が現れるのはこれからです。

研究者交流、学生交流、共同研究、情報交換などがなされている。

PROFILE

菊池隆志  
北九州大学外国語学部  
英米学科卒業。平成7年  
より熊本大学勤務。庶務  
部(現総務部)を経て、現  
在、留学生課。



2/2  
土

## 第2回地域政策法務研究会 「小規模自治体の合併に 関する研究

14:00~16:00

—その統治能力と適正規模—  
上野 真也 (熊本大学)

●会場/法学部第4・第5会議室(一階)

お問い合わせ先

法学部 大協研究室  
TEL・FAX:096-342-2388  
E-mail:owaki@law.kumamoto-u.ac.jp

2/2  
土

## 第7回研究シンポジウム 学校教育における 問題解決方策の具体化

13:00~16:30

—心の問題に対応する  
地域のサポートシステム—

●会場/水前寺共済会館

お問い合わせ先

教育学部附属教育実践総合センター  
TEL:096-325-3282 FAX:096-352-3468  
E-mail:gen@educ.kumamoto-u.ac.jp

2/7  
8  
木  
金

## 熊本大学教育学部附属小学校 平成13年度 研究発表会のご案内

13:00~16:30(木)  
13:00~16:30(金)

「わたし」を育てる豊かな学び

●会場/熊本大学教育学部  
附属小学校

お問い合わせ先

〒860-0081 熊本市京町5-12  
TEL:096-356-2492  
FAX:096-356-2499  
http://www.educ.kumamoto-u.ac.jp/elem/



2/8  
金

## 熊本大学教育学部附属養護学校 第21回研究発表会 共に育む教育を求めて

8:50~16:00

~教育基盤の改善と新しい教育課程に  
対応した実践研究~

●会場/熊本大学教育学部  
附属養護学校

お問い合わせ・申込先

教育学部附属養護学校  
〒860-0862 熊本市黒髪5丁目17-1  
TEL 096-342-2953 FAX 096-342-2950  
担当/佐伯恵子  
Email fuyoken@educ.kumamoto-u.ac.jp

URL http://www.educ.kumamoto-u.ac.jp/yougo/index.htm



3/11  
月

## 平成13年度 フレンドシップ事業 シンポジウム

13:00~16:00(予定)

●会場/熊本大学くすの木会館レセプションルーム

お問い合わせ先

教育学部附属教育実践総合センター  
TEL:096-325-3282 FAX:096-352-3468  
E-mail:yoshida@gpo.kumamoto-u.ac.jp

3/14  
15  
木  
金

## 魅力の田園を活かす —阿蘇国際高原ワークショップ・シンポジウム—

阿蘇の森・水・草原・田畑の大地、景観を活かした、国際高原ツーリズム(田園リゾート)振興による多様な生業(なりわい)を興す地域連携事業創出のための国際ワークショップならびにシンポジウムを全国的規模で開催します。住民・大学・行政の民・学・官連携、府省連携と都市農村の地域連携により、阿蘇地域の活性化を図ります。

14日 ~ 15日  
午後 午前

### ■阿蘇国際高原ワークショップ (熊本大学地域連携フォーラム主管)

「ツーリズム振興と  
田舎の生業(なりわい)創出」

佐藤教授(熊本大学)  
徳野教授(熊本大学)他

「豊かな田園居住の創造」

山中教授(熊本大学)によるテレワーク他

●会場/司ビラパークホテル他現地

●参加/500名程度

(農水省関係200名、大学関係100名、地元100名、その他100名)

14日  
夜

### ■アトラクション

地元企画によるモンゴルと地元との料理交流、夜なべ、談義、映画とトークなどを予定

15日  
午後

### ■阿蘇国際高原シンポジウム (九州農政局主管)

お問い合わせ先

熊本大学地域連携フォーラム事務局  
TEL・FAX:096-342-2340(担当/梶山・吉野)

## 生涯学習教育研究センターより

無料

### 「歴史を旅する~その(2)ヨーロッパ」

ヨーロッパの様々な時代の建築物、街並み、絵画、そして街角のポスター。これらに関する多くのスライドやビデオを道しるべに歴史の諸相に触れていきます。 時間 毎回19:00~20:30

1/25  
金

第1回  
「フランス編：19世紀から  
20世紀初頭までのフランス  
における書店のポスター」

森田 直子(文学部講師)

2/1  
金

第2回  
「イタリア編：ヴェネチア/  
サン・マルコ広場の秘密  
(建築と絵画)」

植田 宏(工学部助教授)

2/8  
金

第3回  
「ドイツ編：ハンザ都市巡り  
—北ドイツの魅力を訪ねて—」

深堀建二郎(文学部教授)

2/15  
金

第4回  
「ベルギー編：街並みに見る  
ヨーロッパ—ラテンとゲル  
マンの狭間にたつ古都の世界」

山田 雅彦(文学部教授)

2/22  
金

第5回  
「イギリス編：エリザベスI世  
と文人たち」

樋口 康夫(法学部教授)

### 「知のフロンティア講座」

時間 毎回14:00~15:30

2/16  
土

第7回  
「グリーンツーリズムと  
地域づくり」

佐藤 誠(法学部教授)

3/16  
土

第8回  
「生命と倫理  
—生命倫理のこれから—」

高橋 隆雄(文学部教授)

4/20  
土

第9回  
「エイズの薬—エイズの現状と  
エイズの予防・治療法の開発  
へ向けて—」

庄司 省三(薬学部教授)

両講座へのお問い合わせ・申込

お電話、FAX、E-mail、ハガキにて  
下記へお申し込みください。  
(住所・氏名・電話・FAX番号をお知らせ下さい。)

熊本大学総務部総務課生涯学習係  
〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号  
TEL096-342-3121 FAX096-342-3110  
E-mail sos-syogai@jimu.kumamoto-u.ac.jp

# 新規大学院開設のお知らせ

平成14年4月より、2大学院新設 **4月2日(火)～4日(木)願書受付**

学生募集要項  
配布中

## 大学院医学研究科 (修士課程)

九州の国立大学初、医・歯・獣医学部以外の  
4年生大卒者を対象

熊本大学医学研究科は、医学生物学の多様化に対応すべく優れた人材の育成を目的として、主に医学部、歯学部、獣医学部以外の様々なバックグラウンドをもつ4年制大学卒業者等を対象とした医科学専攻(修士課程)を新規開設します。

- 試験日 ▶ 4月8日(月)・9日(火)
- 合格発表 ▶ 4月12日(金)
- 専攻名称 ▶ 医科学専攻 (修士課程)
- 入学定員 ▶ 20名
- 修業年限 ▶ 2年
- 授与する学位 ▶ 修士 (医科学)

### 出願資格 ▼

医・歯・獣医学部以外の4年生大学の卒業者および卒業予定者ならびにこれと同等以上の学力を有すると認められたものを対象とします。

お問い合わせ

### 医学部教務企画係

〒860-0811 熊本本市本荘2-2-1  
TEL:096-373-5025 FAX:096-373-5030  
<http://www.medic.kumamoto-u.ac.jp/index-x.html>



## 大学院社会文化科学研究科 (博士課程)

文系博士課程が熊本大学院に

フィールドワークやプロジェクト研究など多角的なカリキュラムで、文化行政・医療福祉・教育研究など、社会の様々な分野で活躍する新しい高度専門職業人の養成を目指します。「文化学専攻」と「公共社会政策学専攻」の2つの専攻で、修士課程から進学する人だけでなく、様々な分野で活躍する社会人をも積極的に受け入れるため、働きながら学ぶことのできる体制を作っています。留学生も積極的に受け入れます。

- 試験日 ▶ 4月6日(土)
- 合格発表 ▶ 4月12日(金)
- 専攻名称 ▶ 文化学専攻、公共社会政策学専攻
- 入学定員 ▶ 各専攻4名
- 修業年限 ▶ 3年 (在学期間を短縮する制度も有)
- 授与する学位 ▶ 博士

### 出願資格 ▼

一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜それぞれの詳細は別途案内をご覧ください。

お問い合わせ

### 文学部教務企画係

〒860-8555 熊本市黒髪2-40-1  
TEL:096-342-2317 FAX:096-342-2310  
E-mail:bun-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp  
<http://www.let.kumamoto-u.ac.jp/gsscs>



## 「熊大通信」広報室より

詳しくは

〒860-8555 熊本大学企画広報室「熊大通信」係  
TEL:096-342-3119 FAX:096-342-3007  
E-mail:soh-koho@jimu.kumamoto-u.ac.jp

## 「熊大通信」読者の皆様へ

熊大通信は、1月、4月、7月、10月の年4回発行を予定しています。熊本大学をはじめ県庁(情報プラザ)、市町村役場、図書館等の公的機関で配布しています。

ホームページ  
<http://www.kumamoto-u.ac.jp/univ-i.html>  
にも掲載しています。

また送付をご希望の方は、お名前、住所、電話番号、希望冊数を明記および冊数相当分の切手を同封の上お送りください。

冊数別の郵送料(切手代)  
1部 160円  
2部 240円  
3部 270円  
4～7部 390円

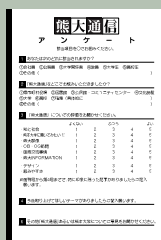


## 「熊大通信」優秀賞

第16回熊日広報・社内報コンクールで、30点の応募の中から熊大通信が優秀賞を受賞しました。惜しくも熊日賞は逃しましたが、「内容が充実している」などの評価もいただきました。熊大通信は発行されてまだ4号目。学内外の皆様の声を広く聴きながら、熊大の魅力を今後ともお届けしたいと編集委員一同考えています。

## 「熊大通信」アンケートへのお願い

アンケートハガキ(送料無料)でご意見・ご感想などをお寄せください。編集の参考とさせていただきます。メール、FAXでも受け付けています。



## For You 市 新入生必見!

卒業生が不用になった生活用品を収集し、安く譲ります。一般の方も参加できます。

●会場/学生会館ロビー

不用品の委託・寄附受け中

お問い合わせ先

熊本大学環境サークル リクラブ  
TEL:090-9796-9815 (代表/山口)  
E-mail:reclub@hotmail.com  
URL <http://page.freett.com/reclub/index.html>

3/13(水)～3/15(金)

## 第75回 日本薬理学会年会

特別講演、教育講演、シンポジウム、一般演題、ランチョンセミナーなど

●会場/熊本県立劇場

お問い合わせ先

学会事務局  
〒862-0973 熊本市大江本町5-1  
薬学部薬理学研究室内  
TEL:096-371-4182 FAX:096-369-7795





## 入試情報

### ■平成14年度入学者選抜実施日程■

選抜区分	願書受付期間	試験日
大学入試センター試験	13/10/9(火)~10/19(金)	14/1/19(土)・20(日) 追試験 14/1/26(土)・27(日)
前期日程		
文学部	14/1/28(月)~2/6(水)	14/2/25(月) *
教育学部		
法学部		
理学部		
医学部		
後期日程		
文学部	14/1/28(月)~2/6(水)	14/3/12(火)
教育学部		
法学部		
理学部		
医学部		
推薦入学		
大学入試センター試験を課さない	13/11/12(月)~11/19(月)	13/12/8(土)
大学入試センター試験を課す	14/1/21(月)~1/25(金)	14/2/9(土)
特別選抜	14/1/28(月)~2/6(水)	14/2/25(月)
留子女	13/10/9(火)~10/15(月)	13/11/9(金)
留学生特別選抜	14/1/28(月)~2/6(水)	14/2/25(月) *

\*...前期日程及び私費外国人留学生特別選抜において、教育学部中学校教員養成課程(音楽、美術、保健体育)の実技検査は、2月26日(火)に実施する。

### ■大学院入試日程■

選抜区分	願書受付期間	試験日
文学研究科 文学(修士/社会人含む) 秋季日程	13/9/10(月)~9/14(金)	10/1(月)・2(火)
文学研究科 文学(修士/社会人含む) 春季日程	14/1/21(月)~1/25(金)	14/2/18(月)・19(火)
教育学研究科 教育学(修士)	13/8/1(火)~8/7(火)	9/4(火)
教育学研究科 教育学(修士) 第2次	14/1/8(火)~1/11(金)	14/2/1(金)
法学研究科 法学(修士/社会人・外国人含む) 第1期	13/8/1(火)~8/7(火)	9/7(金)・8(土)
法学研究科 法学(修士/社会人・外国人含む) 第2期	14/1/21(月)~1/25(金)	14/2/8(金)・9(土)
医学研究科 医学(修士)	14/4/2(火)~4/4(木)	14/4/8(月)・9(火) *
医学研究科 医学(博士) 秋季日程	13/7/30(月)~8/3(金)	9/3(月)・4(火)
医学研究科 医学(博士) 春季日程	14/1/21(月)~1/25(金)	14/2/13(木)・14(木)
薬学研究科 薬学(博士前期/推薦)	13/7/2(月)~7/5(木)	7/10(火)
薬学研究科 薬学(博士前期/社会人含む)	13/8/6(月)~8/9(木)	8/21(火)
薬学研究科 薬学(博士前期/社会人含む) 第2次	13/11/26(月)~11/30(金)	12/11(火)
薬学研究科 薬学(博士後期/社会人含む)	14/1/21(月)~1/25(金)	14/3/1(金)
薬学研究科 薬学(博士前期/10月入学/外国人・社会人特別選抜)	13/8/6(月)~8/9(木)	8/21(火)
薬学研究科 薬学(博士後期/10月入学/外国人・社会人特別選抜)	13/8/6(月)~8/9(木)	8/21(火)
社会科学研究科 社会文化科学(博士)	14/4/2(火)~4/4(木)	14/4/6(土) *
自然科学研究科 自然科学(博士前期/社会人含む)	13/7/26(木)~8/1(火)	8/30(木)・31(金)
自然科学研究科 自然科学(博士前期) 第2次	14/1/8(火)~1/11(金)	14/1/31(木)・2/1(金)
自然科学研究科 自然科学(博士前期) 外国人特別選抜	14/2/12(火)~2/15(金)	14/2/28(木)・3/1(金)
自然科学研究科 自然科学(博士前期/社会人含む) 3年次を対象とする選抜	14/2/28(木)~3/1(金)	14/3/6(木)・7(木)
自然科学研究科 自然科学(博士後期/社会人含む)	13/7/26(木)~8/1(火)	8/23(木)・24(金)
自然科学研究科 自然科学(博士後期/社会人含む) 第2次	14/1/21(月)~1/25(金)	14/2/14(木)・15(金)
自然科学研究科 自然科学(博士後期/10月入学/社会人・外国人・帰国子女特別選抜)	13/7/26(木)~8/1(火)	8/23(木)・24(金)

\*...2002年度からの新設です(インフォメーションP15参考)

### ■編入学・専攻科・別科入学試験日程■

選抜区分	願書受付期間	試験日
文学部(3年次編入学)	13/10/9(火)~10/15(月)	11/10(土)
法学部(3年次編入学)	13/10/9(火)~10/15(月)	11/10(土)
理学部(3年次編入学/推薦含む)	13/6/11(月)~6/14(木)	6/23(土)
工学部(3年次編入学/推薦入学)	13/6/11(月)~6/14(木)	6/29(金)
工学部(3年次編入学/一般選抜)	13/7/26(木)~8/1(火)	8/20(月)
特殊教育特別専攻科	14/2/12(火)~2/15(金)	14/3/1(金)
養護教諭特別別科	13/12/10(月)~12/14(金)	14/1/11(金)

●お問い合わせ先 学生部入試課 TEL.096-342-2146

## あなたの知的好奇心、熊本大学で咲かせませんか?!

大学は、いつでも誰でも使え、そして活用法人それぞれです。あなたも大学活用を考えてみませんか?  
最近、キャリアアップを目的に大学を活用する社会人も増えています。



堀伎美子さん

定年退職後、熊本大学文学研究科へ入学。人吉市役所在職中に慶應義塾大学文学部史学科を卒業。人吉市から車で1時間半をかけて通学。

### 実際に社会人入学している人の声を聞いてみました。

—専攻は何ですか?  
人吉球磨の郷土史で、中世・相良のルーツが研究テーマです。

—人吉から車で通っているそうですが  
1年目は週に3回通っていて結構大変だなあと思っていましたが、2年目は集中講義(月~金)以外は、週に1~2回で楽になりました。その分修士論文に時間をかけています。

—社会人入学をしようと思ったのはなぜですか?  
定年退職にあたって、第2の人生は生きがいを求めて

時間もお金も使いたかったです。ここだったら自分の研究したいことが学べる、そう思って選んだのが熊本大学です。

—実際に通い始めていかがですか?  
若い頃にやりたくてもやらなかったことが、今はおもいっきりやれる。先生の講義を聞きながら、本当に幸せだなあと感じます。あせらず、ゆっくり、じっくりと研究を続けていきたいと考えています。

「せっかく勉強するんだったら  
高いレベルをめざしたい」

## 編 集 後 記

■ちょうど2年前、熊本大学国際交流委員会より国際交流提携校であるアメリカのモンタナ大学とモンタナ州立大学に派遣され、両校と熊本大学との交流事情を視察することとなった。その折両校より渡された資料の中に、それぞれの大学の広報誌のスマートさとクオリティーに感心し、熊本大学にもこのような広報誌があったらなど、ふと思ったことを記憶している。聞くとところによると、広報誌の編集には専門のスタッフ、ジャーナリズム科や芸術科の教官があたり、誌面のレイアウト、イラストなど細部にわたって責任を負っているという。以前よりアメリカの大学の広報部は相当の努力をしていることは知っていたのだが、直接その活動に接する機会はなかった。

それに比べ熊本大学広報委員会は、ほとんど活動することのない暇な委員会であつたはずなのだが、広報誌発行の編集委員をさせらるはめになり、理系の人間として戸惑っている次第である。

ともあれ、本号の発刊にまでこぎつけたのは編集部会長のご尽力と事務職員のご援助によるところが大である。モンタナ大学の広報誌に近づくべく努力はしなければならぬ。

(編集委員：西 勝英)

### 編集委員

教育学部 助教授・塚本光夫

医学部 教授・西 勝英

工学部 教授・濟木弘行

生涯学習教育 助教授・上野眞也  
研究センター (部会長)

事務局／企画広報室  
文 責／編集部



Illustration/ mari KAWATA

熊大通信では、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

### ● 宛先 ●

熊本大学総務部企画広報室  
〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号  
TEL: 096-342-3119 FAX: 096-342-3007  
shkoko@jimukunanotoruacjp

**11/13** 毎日新聞  
医療情報 電子カルテで共有  
**患者も閲覧OK**  
大病院と小規模医療施設 連携強化  
熊大に共同センター！

**11/27** 熊本日日新聞  
産学官連携のシンポジウムで熊大発展を

**12/6** 熊本日日新聞  
新 聞 だ 熊 本 大 学  
新 見 熊 本 大 学  
12/6 熊本日日新聞

**11/20** 熊本日日新聞  
特許3件を移転所有  
活用企業を募集

**11/27** 熊本日日新聞  
アフガンへの武力行使 反対が半数

### お詫びと訂正

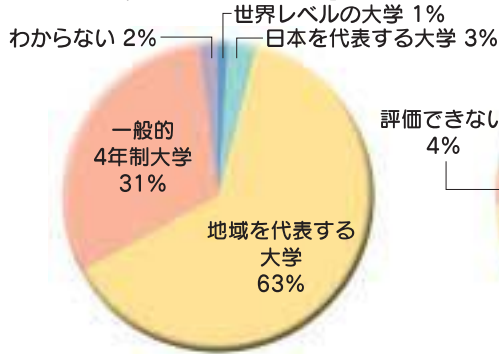
3号のP10・11「OB・OG訪問」掲載文章に誤りがありました。以下のとおり訂正しお詫び申し上げます。

(誤)	(正)	(誤)	(正)
心臓外科医	心臓血管外科医	ギョっとしました	本当にショックを受けました
心臓外科は外科の中でも特に手術の難易度が高く、神経を使う	外科系は手術で治療をするため結果がよりはっきりと出る	叫んで	言ってくれて
左翼系の	削除	そう思うことも度々あります。それでも、	そう思うことも度々ありますが、現地の惨状を目の前にすると踏みとどまってしまうです。
先輩たちからは懇意を買ったかもしれませんが	削除	国の復興のために	復興のために
ぼく	私	アフガニスタン	アフガニスタン国境
日赤	熊本赤十字病院	北部同盟	北部同盟の兵士

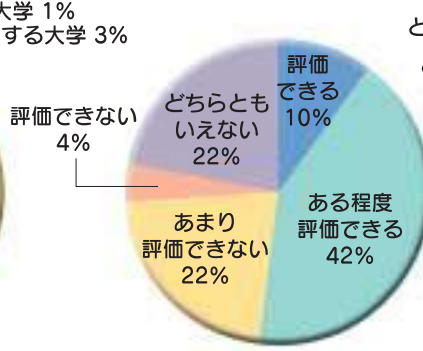
# がんばれ受験生！

## 現役熊大生1,000人に聞く熊本大学アンケート

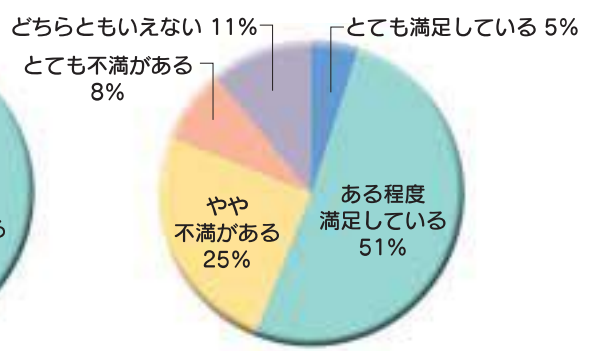
### 熊本大学のイメージについて



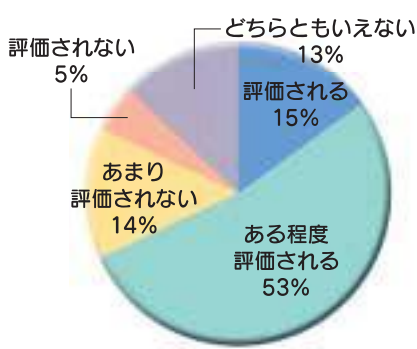
### 熊本大学卒業という(学歴)は、あなたにとって



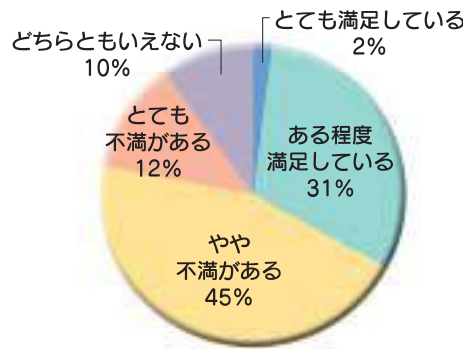
### 現在の大学生活に満足していますか



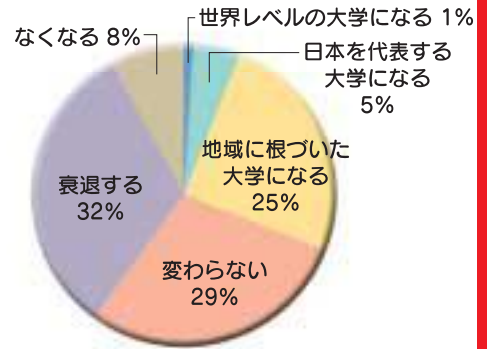
### 熊本大学卒業という(学歴)は、あなたの地域の社会から見て



### 現在、熊本大学が提供している学習環境に満足していますか



### 十年後、熊本大学はどうなると思いますか



(熊本大学新聞社「熊本大学新聞第113号」より抜粋)

## 試験当日、あわてないための持ち物リスト

- 受験票・写真票
- 鉛筆
- 鉛筆削り
- 消しゴム
- 時計(計時機能だけのもの)
- 眼鏡
- 昼食(お弁当)



- ハンカチ
- ティッシュ(ちり紙)
- 財布
- 参考書  
(試験の待ち時間のみ)



熊本大学 学生部 入試課  
〒860-8555 熊本市黒髪2丁目40番1号  
TEL096-342-2146/FAX096-345-1954  
E-mail nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

個別学力検査(前期・後期)の願書受付期間は  
1/28月～2/6水



印刷インキは大豆油インキを使用しています。



古紙配合率100%の再生紙を使用しています。